

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年12月17日

計画の名称	加東市における持続可能な効率的汚水処理整備計画（重点計画）													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	加東市													
計画の目標	持続可能な下水道事業構築のため、効率的汚水処理整備計画に基づき、下水道整備事業を推進し、安全・安心で快適な暮らしを安定的に支えるとともに、良好な水環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		2,299	A	2,299	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R02当初)	(R04末)	(R06末)
1	処理場統合整備対応率を0%（R02年度）から100%（R06年度）に向上させる。			
	処理場統合整備対応率 ＝処理場統合整備済み箇所数（箇所）／処理場統合整備計画箇所数（8箇所）×100	0%	75%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	上久米・下久米地区汚水 管整備	污水管 φ100 L=550m、ポ ンプ N=4 基	加東市	■	■	■			227	—	
	A07-002	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	畑・廻渕・池之内地区汚 水管整備	污水管 φ100～150 L=1450 m、ポンプ N=1 基	加東市	■	■	■	■		201	—	
	A07-003	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	上福田北部地区污水管整 備	污水管 φ150 L=400m	加東市		■	■	■	■	95	—	
	A07-004	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	上福田中部地区污水管整 備	污水管 φ100 L=350m、ポ ンプ N=1 基	加東市			■	■	■	109	—	
	A07-005	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	上鴨川地区污水管整備	污水管 φ100～150 L=2520 m、ポンプ N=3 基	加東市			■	■	■	396	—	
	A07-006	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	下鴨川地区污水管整備	污水管 φ100～150 L=2470 m、ポンプ N=3 基	加東市	■	■	■	■	■	321	—	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R02	R03	R04	R05	R06													
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	平木地区污水管整備	污水管 φ100～150 L=3070 m、ポンプ N=2 基	加東市					■	430	－	
	A07-008	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	少分谷地区污水管整備	污水管 φ150 L=550m	加東市	■	■				93	－	
	A07-009	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	秋津地区污水管整備	污水管 φ75 L=470m、ポ ンプ N=2 基	加東市	■	■				137	－	
	A07-010	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	川南地区污水管整備	污水管 φ100 L=440m、ポ ンプ N=1 基	加東市	■	■	■	■		112	－	
	A07-011	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	川北地区污水管整備	污水管 φ100 L=650m、ポ ンプ N=2 基	加東市	■	■	■	■	■	178	－	
										小計						2,299			
											合計						2,299		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	224	146	78	19	81
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	224	146	78	19	81
前年度からの繰越額 (d)	0	45	87	73	5
支払済額 (e)	179	104	92	87	65
翌年度繰越額 (f)	45	87	73	5	21
うち未契約繰越額(g)	45	50	18	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	20.08	26.17	10.9	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	入札残による	入札残による	入札残による		

事前評価チェックシート

計画の名称： 加東市における持続可能な効率的汚水処理整備計画（重点計画）

事前評価		チェック欄
I. 目標の妥当性		
①上位計画等との整合等	1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性		
①上位計画等との整合等	2) 下水道の諸計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性		
①上位計画等との整合等	3) 関連する諸計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性		
②地域の課題への対応	1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性		
②地域の課題への対応	2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と事業内容の整合性	1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性		
④定量的指標の明瞭性	1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性		
⑤目標と事業内容の整合性	1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性		
⑤目標と事業内容の整合性	2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性		
⑥事業の効果	1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性		
⑥事業の効果	2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性		
⑦円滑な事業執行の環境	1) 計画の具体性など事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性		
⑦円滑な事業執行の環境	2) 関連する関係機関等の調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性		
⑧地元の機運	1) 事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性		
⑧地元の機運	2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考資料)

計画の名称	加東市における持続可能な効率的污水处理整備計画（重点計画）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	加東市

